

【正誤表】

本編 p.7-1-8

表 7-1-4-1(1) 湧水の水量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
04	早川町	新倉簡易水道水源 (明川トンネル)	水量 (L/min)	H27	264	<u>273</u>	246	270	<u>340</u>	<u>187</u>	378	<u>361</u>	320	314	322	333
				H28	345	376	148	302	217	262	289	266	265	231	275	230
				H29	282	306	180	192	228	342	426	246	462	294	294	204
05		新倉湧水		H27	168	<u>211</u>	72	66	<u>493</u>	990	<u>238</u>	402	187	90	110	104
				H28	90	167	215	125	86	56	136	109	117	79	118	97
				H29	120	163	100	70	<u>211</u>	233	256	883	644	115	128	121

表 7-1-4-1(1) 湧水の水量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
04	早川町	新倉簡易水道水源 (明川トンネル)	水量 (L/min)	H27	264	<u>276</u>	246	270	<u>342</u>	<u>186</u>	378	<u>360</u>	320	314	322	333
				H28	345	376	148	302	217	262	289	266	265	231	275	230
				H29	282	306	180	192	228	342	426	246	462	294	294	204
05		新倉湧水		H27	168	<u>210</u>	72	66	<u>492</u>	990	<u>240</u>	402	187	90	110	104
				H28	90	167	215	125	86	56	136	109	117	79	118	97
				H29	120	163	100	70	<u>212</u>	233	256	883	644	115	128	121

正

誤

測定方法：流速計測法

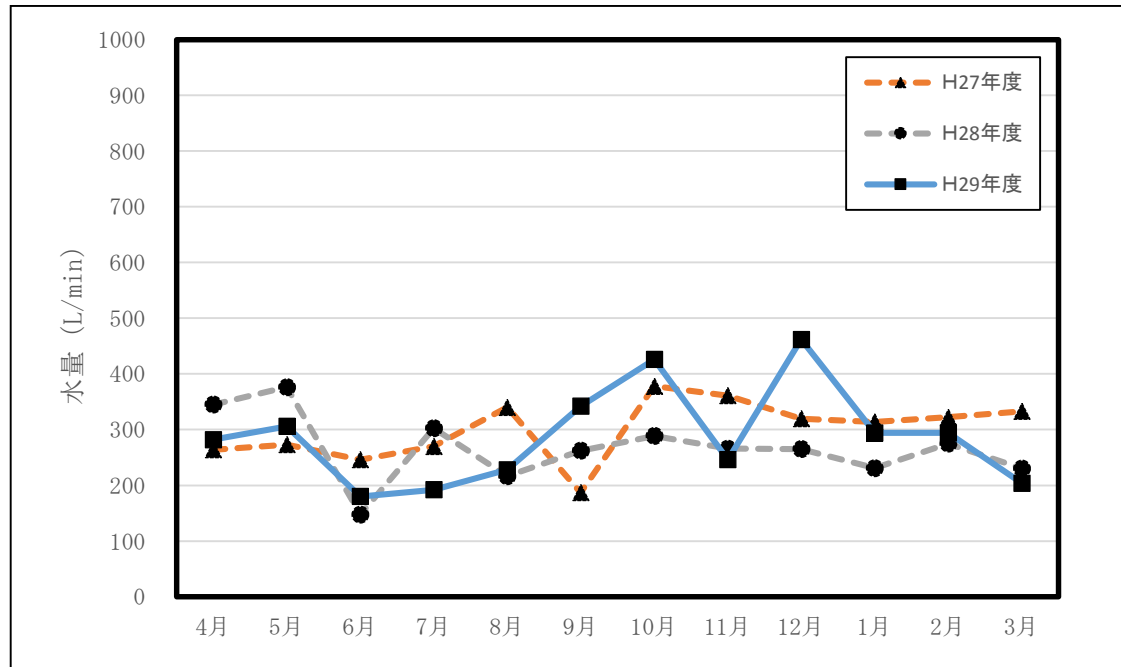


図 7-1-4-1(1) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 04)

正

測定方法：流速計測法

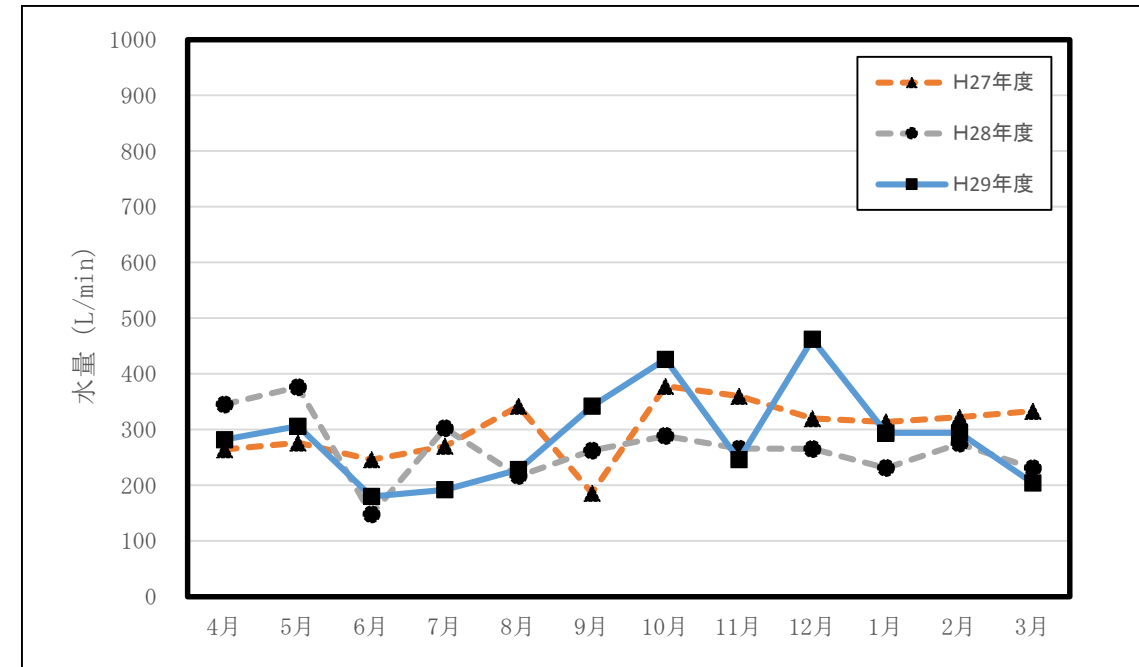


図 7-1-4-1(1) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 04)

測定方法：容器法

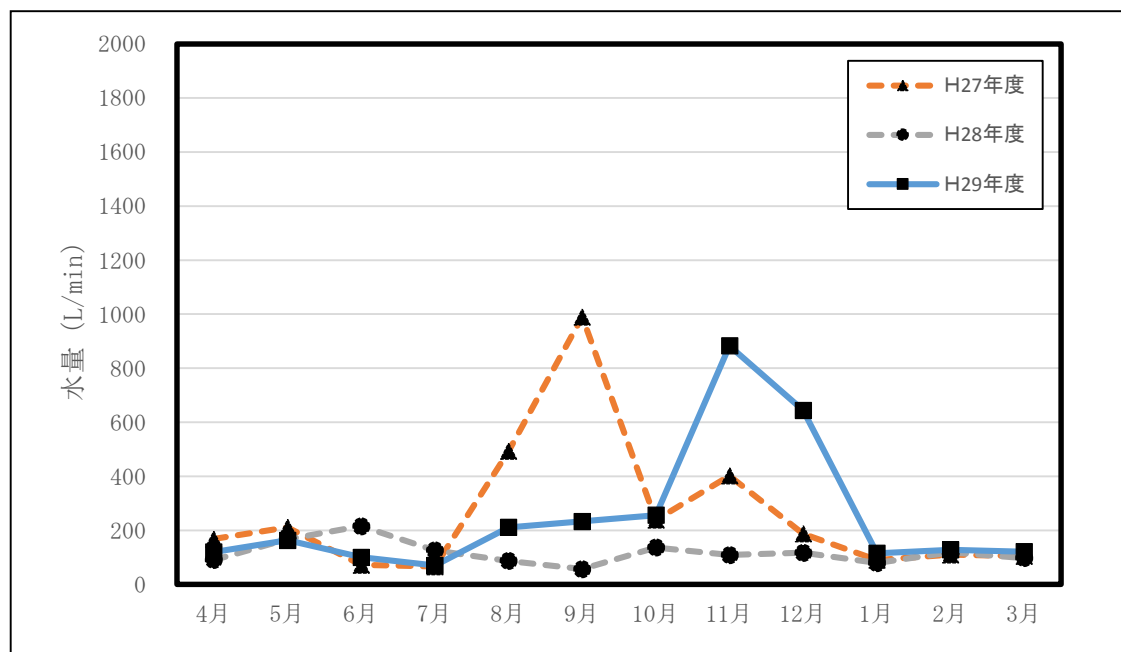


図 7-1-4-1(2) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 05)

測定方法：容器法

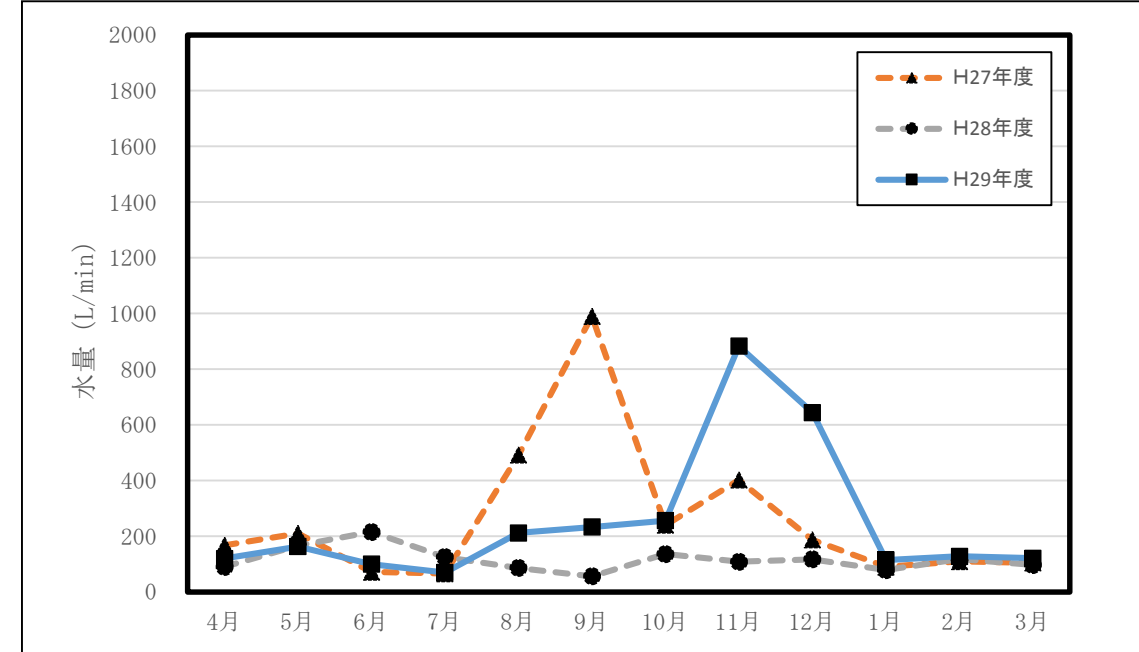


図 7-1-4-1(2) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 05)

表 7-1-4-2(3) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
03	早川町	茂倉簡易水道水源	透視度 (cm)	H27			>50	>50	≥50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 7-1-4-2(3) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
03	早川町	茂倉簡易水道水源	透視度 (cm)	H27			>50	>50	18	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

資料編 p.3-1-5

誤	正
<p>3-1-5 調査結果</p> <p>調査結果を表 3-1-5-1 に示す。工事前の地点 05 の浮遊物質量を除く全ての地点で、各項目とも環境基準等に適合していた。</p> <p>地点 05 については、調査地点から上流の早川と湯川の合流部において、湯川の水が濁っていることが確認され、浮遊物質量の環境基準超過の一因となっていることが推察される。確認状況を図 3-1-5-2 に示す。</p>	<p>3-1-5 調査結果</p> <p>調査結果を表 3-1-5-1 に示す。工事前の地点 05 の浮遊物質量を除く全ての地点で、各項目とも環境基準等に適合していた。</p> <p>地点 05 については、調査地点から上流の早川と湯川の合流部において、湯川の水が濁っていることが確認され、浮遊物質量の環境基準超過の一因となっていることが推察される。確認状況を図 3-1-5-1 に示す。</p>
図 3-1-3-2 上流部の確認状況	図 3-1-5-1 上流部の確認状況

資料編 p.3-2-8

誤	正
<p>(1) 湧水の水量又は地表水の流量の状況</p> <p>湧水の水量の調査結果を表 3-2-4-2 及び図 3-2-4-2、地表水の流量の調査結果を表 3-2-4-1 及び図 3-2-4-1 に示す。湧水の水量又は地表水の流量の変動は、主に降水量の影響と考えられる。</p>	<p>(1) 湧水の水量又は地表水の流量の状況</p> <p>湧水の水量の調査結果を表 3-2-4-1 及び図 3-2-4-1、地表水の流量の調査結果を表 3-2-4-2 及び図 3-2-4-2 に示す。湧水の水量又は地表水の流量の変動は、主に降水量の影響と考えられる。</p>

資料編 p.3-2-9

誤	正
表 3-2-4-2(1) 湧水の水量の調査結果	表 3-2-4-1(1) 湧水の水量の調査結果

資料編 p.3-2-11

誤	正
図 3-2-4-2(1) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 03)	図 3-2-4-1(1) 湧水の水量の調査結果 (地点番号 03)

表 3-2-4-3(1) 地表水の流量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(省略)																
04	富士川町	共同水源	流量 (m ³ /min)	H27	/	/	0.14	1.58	0.21	2.84	0.44	0.36	0.17	0.07	0.07	0.13
				H28	0.20	0.32	0.11	0.08	0.05	0.10	0.23	0.14	0.22	0.08	0.10	0.13
				H29	1.02	0.13	0.10	0.06	0.19	0.22	0.86	0.48	0.26	0.20	0.13	0.23
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外を示す。

注2：流水はあるがごく少量の場合は「0.0」、流水なし又は凍結の場合は「-」とした。

表 3-2-4-2(1) 地表水の流量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(省略)																
04	富士川町	共同水源	流量 (m ³ /min)	H27	/	/	0.14	1.58	0.21	2.84	0.44	0.36	0.17	0.07	0.07	0.13
				H28	0.32	0.32	0.11	0.08	0.05	0.10	0.23	0.14	0.22	0.08	0.10	0.13
				H29	1.02	0.13	0.10	0.06	0.19	0.22	0.86	0.48	0.26	0.20	0.13	0.23
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外を示す。

注2：流水はあるがごく少量の場合は「0.0」、流水なし又は凍結の場合は「-」とした。

表 3-2-4-2(3) 地表水の流量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
22	早川町	内河内川支川	流量 (m ³ /min)	H27					6.07					0.80		
				H28					0.34					0.22		
				H29					1.24					0.77		
(省略)																

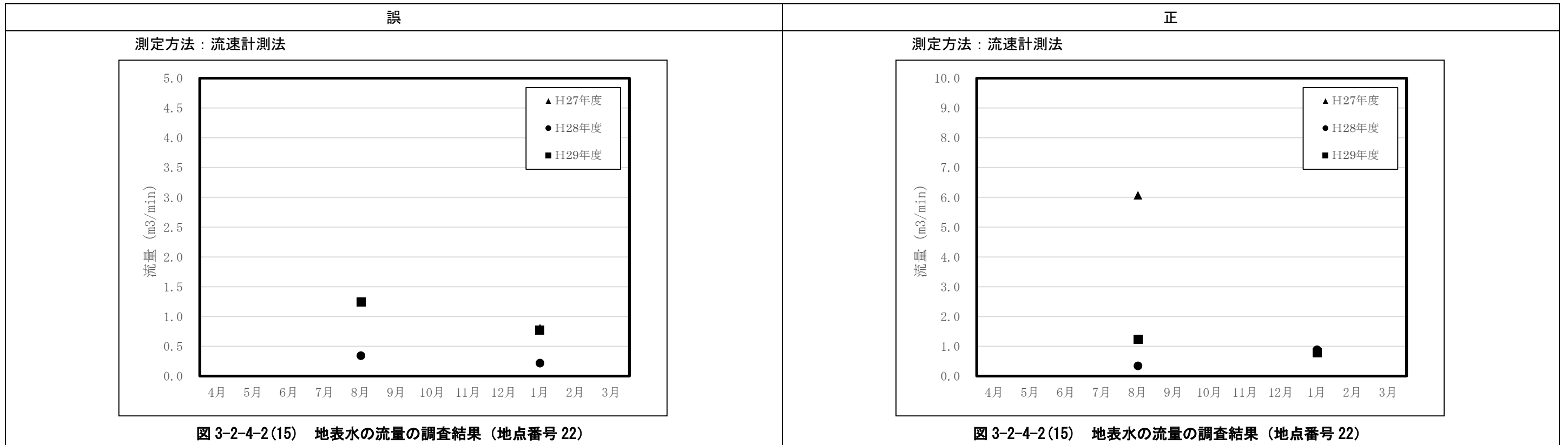
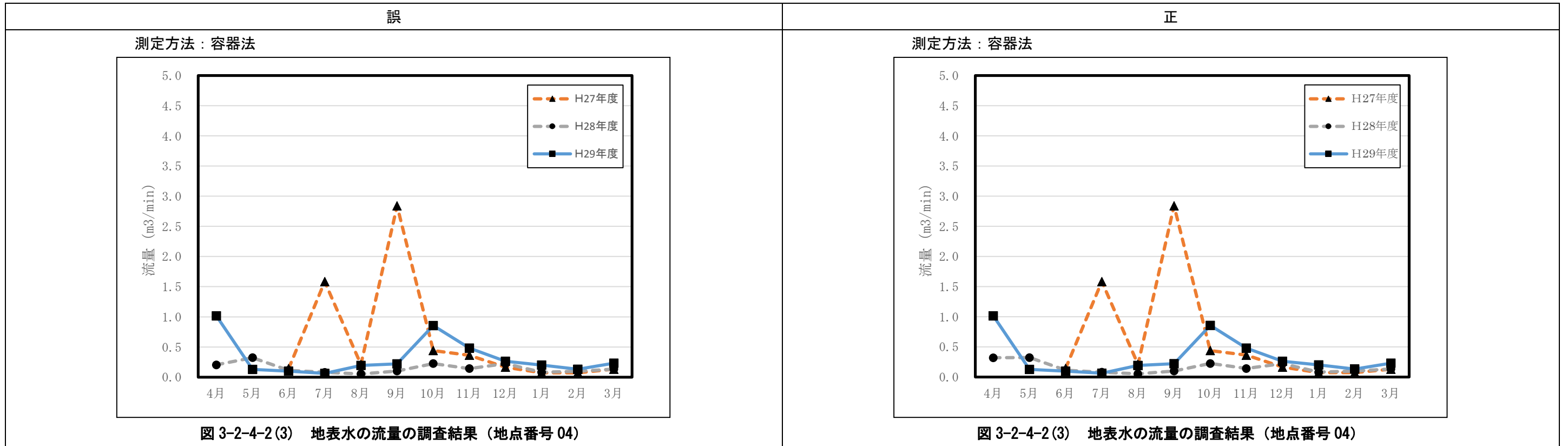
注：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

表 3-2-4-2(3) 地表水の流量の調査結果

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
22	早川町	内河内川支川	流量 (m ³ /min)	H27					6.07					0.80		
				H28					0.34					0.88		
				H29					1.24					0.77		
(省略)																

注：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

誤	正
図 3-2-4-3(1) 地表水の流量の調査結果 (地点番号 01)	図 3-2-4-2(1) 地表水の流量の調査結果 (地点番号 01)



誤	正
(2) 水質の状況 調査結果を表 3-2-4-4 及び表 3-2-4-5 に示す。	(2) 水質の状況 調査結果を表 3-2-4-3 及び表 3-2-4-4 に示す。

誤	正
表 3-2-4-4(1) 水質の調査結果 (湧水)	表 3-2-4-3(1) 水質の調査結果 (湧水)

誤	表 3-2-4-3(3) 水質の調査結果 (湧水)																
	地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						(省略)											
						(省略)											
	15	富士川町	十谷 (井戸)	透視度 (cm)	H27	/	/	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H29	>50	47.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
						(省略)											
	注1: 斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。 注2: 「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。 注3: 地点番号 15 の電気伝導率が非常に高いのは、温泉井戸のためである。																
正	表 3-2-4-3(3) 水質の調査結果 (湧水)																
	地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
						(省略)											
						(省略)											
	15	富士川町	十谷 (井戸)	透視度 (cm)	H27	/	/	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H29	>50	47	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
						(省略)											
	注1: 斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。 注2: 「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。 注3: 地点番号 15 の電気伝導率が非常に高いのは、温泉井戸のためである。																

表 3-2-4-5(1) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
(省略)																		
02	富士川町	共同水源	透視度 (cm)	(省略)														
				H27	/	/	/	/	/	/	36.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	37	>50	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																		

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(1) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
(省略)																		
02	富士川町	共同水源	透視度 (cm)	(省略)														
				H27	/	/	/	/	/	/	36	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	37	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																		

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(3) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(省略)																	
07	富士川町	個人水源	(省略)														
			透視度 (cm)	H27	/	/	>50	>50	>50	34.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	36.0	15.0	-	-	-	>50	30.0	37.0	>50	>50	>50	>50	28.0
(省略)																	

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(3) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(省略)																	
07	富士川町	個人水源	(省略)														
			透視度 (cm)	H27	/	/	>50	>50	>50	34	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	36	15	-	-	-	>50	30	37	>50	>50	>50	>50	28
(省略)																	

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(4) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
08	富士川町	個人水源	透視度 (cm)	H27			>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	41.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(4) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
08	富士川町	個人水源	透視度 (cm)	H27			>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H29	41	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

誤

正

表 3-2-4-4(5) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
					(省略)												
11	富士川町	鳥屋・柳川 簡易水道水源	透視度 (cm)	H27	/	/	/	/	/	38.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
(省略)																	
13		富士川町	白板小規模 水道水源	透視度 (cm)	H27	/	/	>50	>50	>50	34.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	>50
	H29				>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
(省略)																	

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(5) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
					(省略)												
11	富士川町	鳥屋・柳川 簡易水道水源	透視度 (cm)	H27	/	/	/	/	/	38	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50		
(省略)																	
13		富士川町	白板小規模 水道水源	透視度 (cm)	H27	/	/	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
					H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	-	-	>50
	H29				>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
(省略)																	

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。流水なし又は凍結により調査不可の場合は「-」とした。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50cm を超過したことを示す。

誤

正

表 3-2-4-4(6) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
16	富士川町	大柳川	透視度 (cm)	H27			>50	>50	>50	34.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	10.0	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(6) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
16	富士川町	大柳川	透視度 (cm)	H27			>50	>50	>50	≥50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	10	>50	>50	>50	>50	
(省略)																
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

誤

正

表 3-2-4-4(7) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(省略)																
21	早川町	早川	透視度 (cm)	(省略)												
				H27	>50	>50	>50	24.0	24.0	5.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	25.0	22.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	41.0	38.0	/	/	45.0	>50	>50	37.0
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(7) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(省略)																
21	早川町	早川	透視度 (cm)	(省略)												
				H27	>50	>50	>50	24	14	5	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	25	22	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	41	38	/	/	45	>50	>50	37
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(8) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
(省略)																			
23	早川町	内河内川支川	透視度 (cm)	(省略)															
				H27	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	16.0	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																			

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(8) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
(省略)																			
23	早川町	内河内川支川	透視度 (cm)	(省略)															
				H27	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	16	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																			

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(9) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
(省略)																			
26	早川町	茂倉川 (下流)	透視度 (cm)	(省略)															
				H27	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	44.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																			

注1: 斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2: 「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(9) 水質の調査結果 (地表水)

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
(省略)																			
26	早川町	茂倉川 (下流)	透視度 (cm)	(省略)															
				H27	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
				H28	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	44	>50	>50	>50	>50	>50	>50
(省略)																			

注1: 斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2: 「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(11) 水質の調査結果（地表水）

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
30	早川町	早川第3発電所 取水堰上流	透視度 (cm)	H27						>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	22.0	22.0	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H29	>50	>50	>50	>50	32.0	>50			>50	>50	>50	41.0
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

表 3-2-4-4(11) 水質の調査結果（地表水）

地点番号	市町村	地点	調査項目	調査年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
					(省略)											
30	早川町	早川第3発電所 取水堰上流	透視度 (cm)	H27						7	>50	>50	>50	>50	>50	>50
				H28	>50	>50	22	22	>50	>50	>50	>50	>50	>50	>50	
				H29	>50	>50	>50	>50	32	>50			>50	>50	>50	41
(省略)																

注1：斜線を引いた箇所は、調査対象外又は欠測を示す。

注2：「>50」は、透視度が最大値 50 cm を超過したことを示す。

誤	正
<p>(3) 自然由来の重金属等の状況 調査結果を表 3-2-4-6 に示す。</p>	<p>(3) 自然由来の重金属等の状況 調査結果を表 3-2-4-5 に示す。</p>
<p>表 3-2-4-6 調査結果（湧水）</p>	<p>表 3-2-4-5 調査結果（湧水）</p>

誤									正								
表 3-3-5-2 自然由来の重金属等の溶出量試験結果(月別最大値)(地点 02)									表 3-3-5-2 自然由来の重金属等の溶出量試験結果(月別最大値)(地点 02)								
調査時期	カドミウム (mg/kg)	六価クロム (mg/L)	水銀 (mg/L)	セレン (mg/L)	鉛 (mg/L)	ヒ素 (mg/L)	ふっ素 (mg/L)	ほう素 (mg/L)	調査時期	カドミウム (mg/kg)	六価クロム (mg/L)	水銀 (mg/L)	セレン (mg/L)	鉛 (mg/L)	ヒ素 (mg/L)	ふっ素 (mg/L)	ほう素 (mg/L)
基準値	0.010	0.05	0.0005	0.010	0.010	0.010	0.80	1.0	基準値	0.010	0.05	0.0005	0.010	0.010	0.010	0.80	1.0
平成 29 年 11 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.013	<0.001	0.01	0.14	<0.1	平成 29 年 11 月	<0.001	0.01	<0.0005	0.013	<0.001	0.01	0.14	0.1
平成 29 年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.025	<0.08	<0.1	平成 29 年 12 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.025	<0.08	<0.1
平成 30 年 1 月	<0.001	0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.002	0.12	<0.1	平成 30 年 1 月	<0.001	0.01	<0.0005	<0.001	<0.001	0.002	0.12	<0.1
平成 30 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.025	0.11	<0.1	平成 30 年 2 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.002	<0.001	0.025	0.11	<0.1
平成 30 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.041	0.09	<0.1	平成 30 年 3 月	<0.001	<0.01	<0.0005	0.001	<0.001	0.041	0.09	<0.1
注 1. 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。 注 2. 「<」は、未満を表す。									注 1. 着色した箇所は、基準値を超過したことを示す。 注 2. 「<」は、未満を表す。								

誤	正
(5) 調査結果 調査結果を表 3-4-2-3-3 (地点 01)、表 3-4-2-3-3 (地点 02) に示す。平成 29 年 1 月以降、「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値 0.8mg/L を上回るふっ素が検出されている。中央新幹線工事の影響や発生土仮置き場の過去の土地利用の影響の可能性は低く、自然等に由来する影響と考えられる。(詳細は「4 早川町内雨畑地区発生土仮置き場における地下水の水質」参照)	(2) 水質の状況 調査結果を表 3-4-2-3-3 (地点 01)、表 3-4-2-3-4 (地点 02) に示す。平成 29 年 1 月以降、「地下水の水質汚濁に係る環境基準」の基準値 0.8mg/L を上回るふっ素が検出されている。中央新幹線工事の影響や発生土仮置き場の過去の土地利用の影響の可能性は低く、自然等に由来する影響と考えられる。(詳細は「4 早川町内雨畑地区発生土仮置き場における地下水の水質」参照)

誤	正
表 0-1 調査期間	表 3-4-4-1-3 調査期間

誤	正
表 0-1 調査期間	表 3-4-5-1-3 調査期間

誤

表 7-1-5-2(1) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 28 年度）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 400 m ³	約 400 m ³	100 %
	コンクリート塊	— m ³	— m ³	— %
	アスファルト・ コンクリート塊	約 420 m ³	約 420 m ³	100 %
	建設発生木材	約 2,000 t	約 2,000 t	100 %

表 7-1-5-2(2) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 29 年度）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 1,040 m ³	約 1,040 m ³	100 %
	コンクリート塊	約 930 m ³	約 930 m ³	100 %
	アスファルト・ コンクリート塊	約 30 m ³	約 30 m ³	100 %
	建設発生木材	約 200 t	約 200 t	100 %

表 7-1-5-2(3) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 28 年度～平成 29 年度合計）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 1,440 m ³	約 1,440 m ³	100 %
	コンクリート塊	約 930 m ³	約 930 m ³	100 %
	アスファルト・ コンクリート塊	約 450 m ³	約 450 m ³	100 %
	建設発生木材	約 2,200 t	約 2,200 t	100 %

注 1. 「再資源化等の量」の定義は以下の通りとする。

- ・コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊：再資源化された量と工事間利用された量の合計
- ・建設汚泥、建設発生木材：再資源化及び縮減された量と工事間利用された量の合計

なお、再資源化された量、再資源化及び縮減された量は、運搬先の施設ごとに、発生量にその施設における項目ごとの「再資源化された割合」、「再資源化及び縮減された割合」の実績値を乗じて推計した。

注 2. 「再資源化等の率」はそれぞれの項目について「再資源化等の量」を「発生量」で除した値（再資源化率または再資源化・縮減率）を示す。

※ 発生がない場合は「—」と記載した。

正

表 7-1-5-2(1) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 28 年度）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 400 m ³	約 400 m ³	100 %
	コンクリート塊	約 420 m ³	約 420 m ³	100 %
	アスファルト・ コンクリート塊	— m ³	— m ³	— %
	建設発生木材	約 610 t	約 610 t	100 %

表 7-1-5-2(2) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 29 年度）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 1,040 m ³	約 1,040 m ³	100 %
	コンクリート塊	約 930 m ³	約 930 m ³	100 %
	アスファルト・ コンクリート塊	約 30 m ³	約 30 m ³	100 %
	建設発生木材	約 200 t	約 200 t	100 %

表 7-1-5-2(3) 建設廃棄物の発生量及び再資源化の状況（平成 28 年度～平成 29 年度合計）

主な副産物の種類		発生量	再資源化等の量 ^{注1}	再資源化等の率 ^{注2}
建設廃棄物	建設汚泥	約 1,440 m ³	約 1,440 m ³	100 %
	コンクリート塊	約 1,350 m ³	約 1,350 m ³	100 %
	アスファルト・ コンクリート塊	約 30 m ³	約 30 m ³	100 %
	建設発生木材	約 810 t	約 810 t	100 %

注 1. 「再資源化等の量」の定義は以下の通りとする。

- ・コンクリート塊及びアスファルト・コンクリート塊：再資源化された量と工事間利用された量の合計
- ・建設汚泥、建設発生木材：再資源化及び縮減された量と工事間利用された量の合計

なお、再資源化された量、再資源化及び縮減された量は、運搬先の施設ごとに、発生量にその施設における項目ごとの「再資源化された割合」、「再資源化及び縮減された割合」の実績値を乗じて推計した。

注 2. 「再資源化等の率」はそれぞれの項目について「再資源化等の量」を「発生量」で除した値（再資源化率または再資源化・縮減率）を示す。

※ 発生がない場合は「—」と記載した。

誤

表 7-2-5-1(1) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 28 年度)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	797	1,246	
	燃料消費 (N ₂ O)	6		
	電力消費 (CO ₂)	443		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	34	34	
	CH ₄	0		
	N ₂ O	0		
建設資材の使用	CO ₂	2,608	2,608	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	8	8
		N ₂ O	0	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			3,896	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。

正

表 7-2-5-1(1) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 28 年度)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	762	1,262	
	燃料消費 (N ₂ O)	6		
	電力消費 (CO ₂)	494		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	34	34	
	CH ₄	0		
	N ₂ O	0		
建設資材の使用	CO ₂	2,606	2,606	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	2	2
		N ₂ O	0	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			3,904	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。

誤

表 7-2-5-1(2) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 29 年度)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	7,621	9,026	
	燃料消費 (N ₂ O)	56		
	電力消費 (CO ₂)	1,349		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	6,956	6,993	
	CH ₄	3		
	N ₂ O	34		
建設資材の使用	CO ₂	6,395	6,395	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	80	81
		N ₂ O	1	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			22,495	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。

表 7-2-5-1(3) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 28 年度～平成 29 年度合計)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	8,418	10,272	
	燃料消費 (N ₂ O)	62		
	電力消費 (CO ₂)	1,792		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	6,990	7,027	
	CH ₄	3		
	N ₂ O	34		
建設資材の使用	CO ₂	9,003	9,003	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	88	89
		N ₂ O	1	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			26,391	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。

正

表 7-2-5-1(2) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 29 年度)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	1,410	2,770	
	燃料消費 (N ₂ O)	10		
	電力消費 (CO ₂)	1,350		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	362	364	
	CH ₄	0		
	N ₂ O	2		
建設資材の使用	CO ₂	6,395	6,395	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	80	81
		N ₂ O	1	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			9,610	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。

表 7-2-5-1(3) 温室効果ガス (CO₂換算) 排出量の状況 (平成 28 年度～平成 29 年度合計)

区分		温室効果ガス (CO ₂ 換算) 排出量 (tCO ₂)		
		小計	行為別合計	
建設機械の稼働	燃料消費 (CO ₂)	2,172	4,032	
	燃料消費 (N ₂ O)	16		
	電力消費 (CO ₂)	1,844		
資材及び機械の運搬に用いる車両の運行	CO ₂	396	398	
	CH ₄	0		
	N ₂ O	2		
建設資材の使用	CO ₂	9,001	9,001	
廃棄物の発生	焼却	CO ₂	82	83
		N ₂ O	1	
	埋立	CH ₄	0	
CO ₂ 換算排出量の合計			13,514	

※四捨五入して「0」となった場合は「0」と記載した。